

## LCC で学生旅行の推進

大森拓哉ゼミ：竹中 尚樹・井上 真由・山本 大貴

**1** 陸路・空路・海路といった各種の交通手段が国内で整備された今日、日本国内を旅行する際によく使用される交通手段として航空機が挙げられる。東京から海を挟む土地へも、乗り換えなしで目的地周辺へ到達することが可能な利便性と速さを取り柄であると思われる。しかし運賃の高さが目に付いて、北海道や沖縄といった遠隔地へ訪れる際にしか使われなく、学生の観点から見ると、陸続きの関西や北陸地方への航空機の使用はあまり考えられず新幹線などの鉄道が多く使用されているのではないかという印象がある。

その運賃を、コスト削減によって低価格に抑えた航空会社がここ数年で現れ始めた。格安航空会社と英語で同意義である Low Cost Carrier の頭文字を取り、LCC と呼ばれることが多い。今では国際線もさることながら、国内線においてもその本数が充実してきている。代表的であるのが成田・中部空港発着のエアアジア・ジャパン、関西空港発着のピーチ・アビエーション、全国区で展開しているジェットスター・ジャパンが LCC 大手と呼ばれる。海外からの乗り入れも数多くある。コスト削減によって従来の大手航空会社と比較すると、機内や空港のラウンジにおいてのサービスの違いや、定時運航が大手航空会社よりもさらに困難であることが挙げられる。しかしそれらの要因をはるかに上回る運賃の安さが LCC の魅力であり、今後の進展に期待がかかる。

そして本稿では LCC の認知度と共に、学生の国内旅行の費用の実態。そして国内のとある地へと、従来の交通手段ではなく LCC を利用した際に新幹線や大手航空会社と比較してどれくらい割安になるのかを学生対象のアンケート（多摩大学・男性女性対象）と共に検証していくものとする。

**2** 多摩大学に在学する男女 60 人を対象にアンケートを実施した。アンケートの質問と回答選択肢は以下の通りである。

（一部省略）

- ① LCC を知っているか
  1. 知っている
  2. 聞いたことはあるが詳しく走らない
  3. 知らない
- ② 大阪への旅行の際、利用する・利用したい交通手段はどれか。
  1. 鉄道
  2. バス
  3. 自家用車
  4. 飛行機
- ③ 旅行する際の交通費や宿泊費を除いた費用
  1. ～5000 円
  2. 5001 円～10000 円
  3. 10001 円～20000 円
  4. 20001 円～30000 円
  5. 30001 円～40000 円
  6. 40001 円～

以上のアンケートを選択回答方式で実施した。

①の集計結果は、知らないと回答した割合が36%。聞いたことはあるという回答に34%。知っているという割合が30%と結果が三分化した。やはり関心があまり持たれていないのではないかと推測できる。

②の質問を大阪に限定した理由として、北海道や沖縄に交通手段のアンケートを集めたところで、飛行機に回答のほとんどが集中するのが明白のため東京から陸続きである大阪へと限定した。結果だが鉄道が63%と圧倒的に多く飛行機はわずか7%であった。想定どおり陸続きへの地へは、あまり飛行機は使われない結果となった。鉄道よりも条件がそろえば安価なLCCを利用することで、大幅な交通費の節約になると予想できる。

③の結果は1万~2万、2万~3万の回答に過半数が集まる結果となった。具体的な日数や旅行先は限定せず、回答者個人の経験から回答を得たものの、宿泊・交通費を除く2万円という金額は学生の旅行としては贅沢とも貧乏ともいえない妥当な結果ではないかといえる。

**3** 現在、大手3社のLCCを使用して東京から関西へと旅行するには、ジェットスター・ジャパンを利用するしかなく航路が未熟であるといえる。東京から日本各地へはエアアジア・ジャパン、関西から日本各地へはピーチ・アビエーションの航路が設けられているが、東京~関西間は上記のジェットスター・ジャパンのみである。国内線において大手航空会

社2社が存在するため、LCCの新規航路参入は困難であることが伺える。

しかしピーチ・アビエーションが、東京~関西間の運航を開始することを2013年6月11日に発表した。(※)運航開始は同年10月27日と夏の行楽シーズンを過ぎてからの運航ではあるが、新幹線や大手航空会社と差別化を果たした移動手段ではないかと考える。同じLCCでもジェットスター・ジャパンは往復便が昼間に1~2に対し、ピーチ・アビエーションは1日2便を朝と夜で完全に区別していることにより時間帯に応じて使い分けることが可能で同じLCCでの競合は見られないと思われる。詳しい運賃は公表されていないが、他航路との差は生じないと予想できるため低価格であることは間違いない。

いずれにせよ週末や繁忙期は乗客が多くLCCの料金も高くなる。平日に休みの予定を取ることが可能である学生だからこそ、割高な新幹線ではなく飛行機という手段は間違っていない。チケット確保に時間がかかってしまうため突発的な旅程には困難を極める。しかし計画的な旅程で交通費を抑えることは、その旅行、これからの旅行をより快適に充実したものに出来るのではないかと考える

参考

※

<http://trendy.nikkeibp.co.jp/article/column/20130613/1050045/?ST=life&P=2&rt=ocnt>